

令和7年度仙台市太白障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け事業
「卓球バレー体験教室」を開催しました

令和8年1月24日
仙台市太白障害者福祉センター

令和8年1月24日（土）、仙台市太白障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け事業「卓球バレー体験教室」を開催しました。

今回は、宮城卓球バレー協会 事務局長 山内 紀恵子氏を講師としてお招きし、12名の方々にご参加いただきました。

はじめに、卓球バレーの成り立ち、ルールを教えてくださいました。ルールにはタッチネットやドリブル、ホールディング等があり、バレーボールのルールに似通っているものがあることに気づいた方もいました。

次に、実際にラケットを持ち、コートを使って練習を行いました。ラケットの持ち方から教えていただき、こう打ったら反則になる、ここをボールが通ったらアウトになり相手に点数が入ると、実践を通して体験することでルールを学ぶことが出来たようでした。その後、6対6で試合を行いました。「惜しい」「大丈夫だよ」「ナイス」等の声をかけ合いながら、みなさん楽しんで参加されていました。

参加された皆様からは「楽しかった」「毎月やったらいいのに」等の感想が聞かれました。

当センターでは、今回いただいたご意見を参考にしながら、今後も地域で生活する皆様楽しんでいただける催し物を企画して参ります。

